

～アルコール、薬物、ギャンブル等、ゲームなどの依存症に悩む人への支援計画～  
**第2期横浜市依存症対策地域支援計画を策定しました**

本市では、令和3年度に策定した横浜市依存症対策地域支援計画（計画期間：令和3年度から令和7年度まで）に基づき、依存症対策の推進に取り組んできました。

これまでの取組を振り返るとともに、オンラインギャンブルや市販薬・処方薬の過剰摂取など現行計画の策定時には顕在化していなかった新たな依存症問題に対応することなどを目的に、令和8年度から令和12年度の5か年を計画期間とする第2期横浜市依存症対策地域支援計画を策定しました。

### 計画の構成

- 第1章 計画の概要
- 第2章 本市における依存症に関連する状況と課題
- 第3章 計画の目指すもの
- 第4章 取り組むべき施策
- 第5章 計画の推進体制



### 計画の基本的枠組み

#### 基本理念

依存症の本人や家族等の抱える困難が軽減され、より自分らしく健康的な暮らしに向かって進み続けるようにできること

#### 基本方針

依存症の予防及び依存症の本人や家族等が自分らしく健康的に暮らすための支援に向け、関係者がそれぞれの強みを生かしながら、連携して施策を推進すること



重点施策：各支援フェーズにおいて横断的な対応が必要な課題への対策

裏面あり



**GREEN×EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



## 本計画のポイント

### 重点施策の設定

第1期計画の振り返りや市民意識調査の結果から、対応が急務であり、かつ各支援フェーズにおいて横断的対応が必要な課題への対策として、効果的な施策推進を目的に、重点施策を設定しました。

重点施策1	多様化する 依存対象への対策	市販薬・処方薬、オンラインギャンブルへの依存等、近年、若年層において増加傾向にある依存への対応を強化する。
重点施策2	偏見の解消	依存症の本人や家族等が相談し、回復に向けた取組が円滑に推進されるよう、依存症の正しい理解の促進と偏見の解消を図る。
重点施策3	連携体制の強化	依存症の多様化や複合化した生活課題への対応が推進されるよう、関係機関同士の連携を強化し重層的な支援体制を構築する。

### 本計画における新たな取組

- 特に若年層において問題となっている市販薬・処方薬の過剰摂取による依存症に対する普及啓発
- オンラインカジノをはじめとするオンライン上でのギャンブルへの依存に対する普及啓発
- こどもや若者が気軽に悩みを打ち明けて、早期の相談や支援につながることを目的としたSNSを活用した相談支援
- 依存症に対する誤解や偏見の解消、正しい理解の促進に向けた普及啓発
- こども関連の支援者への依存症に対する正しい理解の促進や、横浜市依存症関連機関連携会議での課題や事例共有などを通じたこども関連の支援者やこども関係部局との連携強化
- 学校や家庭におけるこどもの問題に関わる支援者をサポートするため、「依存症支援者向けガイドライン」を改訂し、こどもに関連する事例を掲載

### 計画の閲覧・配布場所

本計画の内容は、下記の横浜市ホームページで公開しています。  
なお、本計画の冊子は、令和8年6月頃に発行予定です。主な配布場所は各区役所、市民情報センター等です。

#### 横浜市の依存症対策

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kenko-iryō-fukushi/kenko-iryō/kokoro/izonsho/izonshyou.html>



お問合せ先

健康福祉局精神保健福祉課長 秋山 直之 Tel 045-662-3552



**GREEN x EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

